

2016年8月26日

各位

SBSトランスポート株式会社

脳MRI 検診を全額会社負担で 60歳以上のドライバーを対象に実施しました －「脳の健康管理」から従業員の安全確保と事故防止へ－

SBSトランスポート株式会社（社長：鳥海昭夫、本社：東京都世田谷区）は、7月に一般社団法人運転従事者脳MRI検診支援機構の助成制度を活用し、60歳以上のドライバーを対象とした「脳MRI検診」を実施しましたのでお知らせいたします。



「脳MRI検診」とは、未破裂動脈瘤の発見に特化した新しい脳のスクリーニング検査です。脳卒中の中でも「くも膜下出血」は突然発症し予知することが困難なため、発症リスクを早期に発見し予防することが重要です。

近年、自動車運送事業におけるドライバーの高齢化が進む中で、健康状態に関わる車両の事故・事案が数多く発生しております。当社では、このような健康起因事故防止のため、ドライバーの健康管理を強化する一環として、脳MRI検診を実施することにいたしました。

検診は、60歳以上のドライバー35名を対象とし、1人2万円の費用を会社が全額負担することで、受診を義務付けました。所見のあったドライバーには、専門医の紹介をするほか、日常の点呼時に意識的に声掛けするなどして、継続的な体調管理を行っております。

<p>◆脳MRI検診推進事業者証 (認定された事業所へ配布される証明書)</p>  <p>（一社）運転従事者脳MRI健診支援機構</p>	<p>◆脳MRI検診済み証 (検診を受けた本人に配布される済証)</p>  <p>平成28年度発行 MRI 脳MRI健診済</p> <p>Date: 平成28年7月12日 Name: [Redacted]</p> <p>一般社団法人 運転従事者脳MRI健診支援機構</p>
<p>一般社団法人 運転従事者脳MRI検診支援機構</p> <p>運転中の脳疾患による突然死とそれにより引き起こされる交通事故を未然に防ぐことを目的として発足。MRIによる脳のスクリーニング検査を運輸・交通等に従事する企業・団体に提供するなど活動を行っている。</p>	

重要な社会インフラの一つである物流を担う当社において、健康に起因する交通事故は看過できない経営課題です。当社は、今後も、継続的に従業員の健康管理レベルを高め、車両重大事故予防体制を更に強化してまいります。

以上

■ご参考

<SBSトランスポート株式会社概要>

本 社：〒154-0023 東京都世田谷区若林3丁目13番7号

代 表 者：代表取締役社長 鳥海 昭夫

設 立：1945年（昭和20年）

親 会 社：SBSロジコム株式会社（100%）

資 本 金：8,000万円（2015年12月末現在）

従業員数：324名（2015年12月末現在）

事 業 所：東京・神奈川を中心に12拠点を設置

事業内容：法人・個人引越、オフィス移転、トラック輸送、物流センター運営、ルート配送、
給食運搬、館内物流など

U R L：<http://www.sbs-transport.co.jp>

■本件に関するお問い合わせ先

SBSホールディングス株式会社

I R・広報部 TEL：03-3829-2240／e-mail：contact11@sbs-group.co.jp

※当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、
あらかじめご了承ください。